

## オブジェクト補助機能について

オブジェクト配置機能は、ワンタッチで用紙中央にオブジェクトを配置したり、複数オブジェクトを「右揃え」「左揃え」……などを簡単に行える便利な機能です。

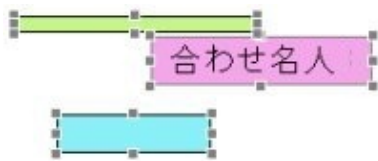
### ラベル作成したオブジェクトをラベル(カード)面の中央に自動配置する



自動配置したいオブジェクトを選択します。(周囲に がついた状態)

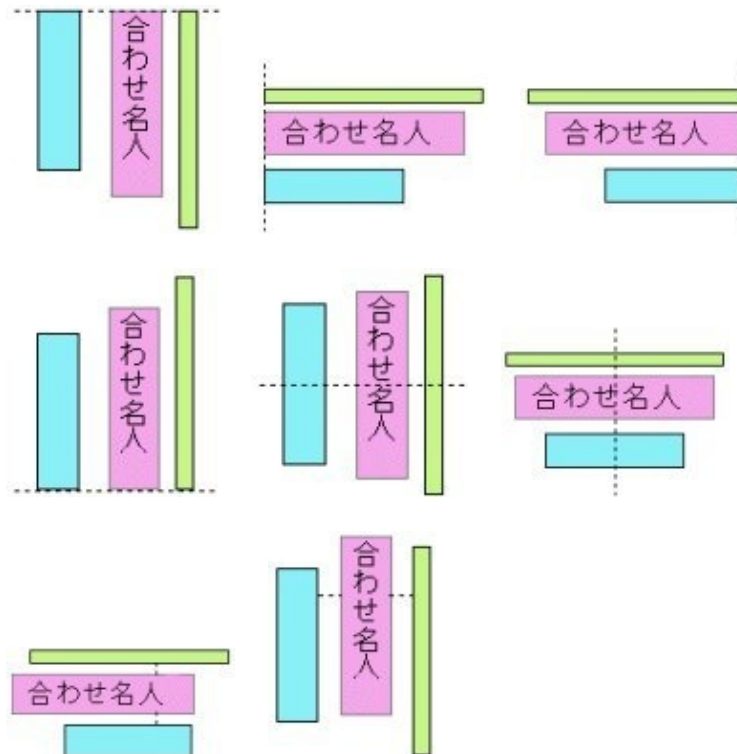
画面右の「位置合わせ」の中から「上下中央」「左右中央」「上下左右中央」ボタンのいずれかをクリックします。

### 複数選択したオブジェクトを整列させる



整列したい複数オブジェクトを選択します。(周囲に がついた状態)

画面右の「整列」の中から「上揃え」「左揃え」「右揃え」「下揃え」「上下中央」「左右中央」「水平等間隔」「垂直等間隔」ボタンのいずれかをクリックします。



### オブジェクトの重なり順の設定



複数のオブジェクトが重なり合ったデザインを作成する場合、オブジェクトの重なり順は作成した順になります。

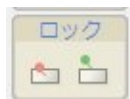
オブジェクトを重ねてレイアウトをしたとき、小さなオブジェクトが大きなオブジェクトの下(背面)に入ってしまうと、下になったオブジェクトを再編集しようと思って選択しても、上(前面)になった大きなオブジェクトが選択されてしまいます。

このようなとき、画面右にある左図の「前面に移動」(上左)「背面に移動」(上右)「最前面へ移動」(下左)「最背面へ移動」(下右)ボタンを使用して、オブジェクトの重なり順を変更することにより、下層にあるオブジェクトを選択できるようにします。

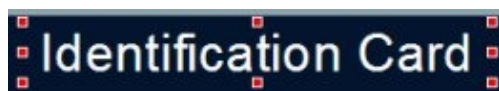
### オブジェクトのロック

名刺などを作るときに「会社のロゴ」や「住所・電話番号」など、共通で使用する基本的なデータは、固定のオブジェクトとして再編集や位置移動ができないようにロックしておく便利です。

「合わせ名人3」のロック機能は複数のオブジェクトを追加してロックすることができるので、作成した複数オブジェクトをまとめて選択し、ロックすることも、オブジェクト作成毎にひとつずつロックしていくこともできます。また、ロック解除も同様にひとつずつ解除することもまとめて解除することも可能です。



ロックしたいオブジェクトを選択して、画面右にある左図の【ロック】ボタンをクリックすると、選択オブジェクトがロック状態になります。ロックされたオブジェクトは、選択状態で「赤い」で表示されます。



ロックを解除するときには、ロックされたオブジェクトを選択状態にして、左図の【ロック解除】ボタンをクリックします。ロックが解除され、通常を選択状態を示す「黒い」で表示されます。

### オブジェクトのグループ化

たくさんのオブジェクトを作成していくときに、いくつかの複数オブジェクトをひとかたまりとして扱いたい場合があります。このようなときに、グループ化機能を使用することにより、複数オブジェクトをひとつのグループとして扱うことができ、移動やレイアウト時にとても便利です。



グループ化したい複数のオブジェクトを選択して、画面右にある左図の【グループ化】ボタン(左)をクリックすると、選択したオブジェクトがひとつのグループとして扱えるようになります。

グループ化の解除は、グループ化されたオブジェクトを選択して、左図の【グループ化解除】ボタン(右)をクリックします。

グループ化したオブジェクトはサイズ及び色などの変更はできません。それら設定の変更をする場合には、一旦「グループ化解除」をして個々のオブジェクトを選択して変更を行わないようになります。